

群馬菱の実会だより

尾島ねぶたまつりへの参加ご案内

今年も暑い夏がやってきます、毎年恒例なっています尾島町最大の夏のイベント『尾島ねぶた』まつりが8月14日(土)15日(日)に開催されます。

今年は来年の合併をひかえ、尾島町として最後の節目となる『尾島ねぶた』となります。馬電も祭りの参加に向け、ねぶたの製作・お囃子の練習など準備を開始しました。ぜひ、この機会にご家族と一緒に『尾島ねぶた』に参加して、夏の思い出づくりをしてみてはいかがでしょうか。

期　　日：8月14日(土)、15日(日)

時　　間：17:00～22:30(予定)

集合場所：睦荘北側(菱馬会部室前)

参加希望者は事務局まで連絡してください。

新会員紹介 竹沢 宏さん (平成16年6月15日退職)

〒370-0414 尾島町堀口1299-9 電話 0276-52-2271

昭和35年4月に馬電の前身である菱電機器(株)に入社以来、44年と2ヶ月の勤務を終え6月15日付で退職し、この度、菱の実会に入会させていただくことになりました。最初の23年2ヶ月間は塗装工場、次の8年7ヶ月間は3工場で石油FHの物流と組立て、そして総務で12年5ヶ月、安全衛生と保安を勤めさせていただきました。

お蔭様で44年間という長い会社生活も上司、緒先輩、同僚にも恵まれ皆様に支えていただいたお陰で無事に勤め上げる事ができました。深く感謝いたしております。

これからは毎日が日曜日のような生活になりますが、ダラダラすることなく規則正しい生活を心掛け健康に留意し、会社に勤務中出来なかった地域との付き合いにも参加しながら、実家の農業の手伝いや好きなゴルフ、魚釣りを楽しむみたいと思っています。

また、今後は菱の実会の企画する行事にもご一緒させていただきたいと思

っています。

また、今後は菱の実会の企画する行事にもご一緒させていただきたいと思

っています。

また、今後は菱の実会の企画する行事にもご一緒させていただきたいと思

っています。

また、今後は菱の実会の企画する行事にもご一緒させていただきたいと思

りますので今後とも宜しくお願ひいたします。



以上

新会員紹介 柿沼 忠次さん

(平成15年9月15日退職)

〒370-0351 新田町大670-2 電話 0276-57-1787

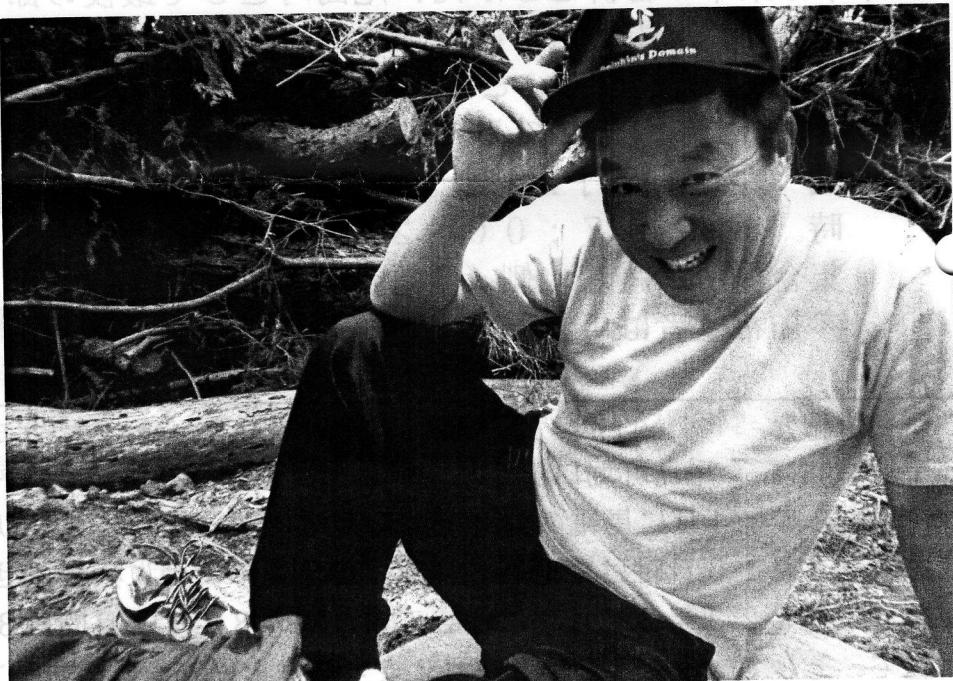
平成15年9月15日付で、三菱電機のお客様相談センター（本社）を退職し、菱の実会に入会させて頂く事になりました。柿沼です。よろしくお願ひ致します。

私の40年間の思い出は、単身赴任や出張が多く、楽しみながら会社生活が過ごせました。石油機器（石油テーブル・石油給湯機）では、九州・久米島へ、石油ファンヒーターではA Tタイプ～Hタイプまで、説明員として全国へ赴きました。

深夜温水器の営業では、九州・関西・東北・広島と、各地で活動致しました。その節、諸先輩方をはじめ、関係の方々には、大変お世話になりました。

56歳11ヶ月で退職し、6ヶ月間は次の仕事に対しての充電期間を考え、のんびりと過ごしました。16年4月1日付で、国民年金推進員として、太田社会保険事務所に勤務することになり、今は毎日が勉強の日々です。充実した生活を送っていきたいと考えております。

今後とも、ご指導を宜しくお願ひ致します。



会員投稿 『北欧（ノルディック）ロードデンンドロン

シンポジュームに参加して』（その5） 熊谷市 鈴木 英雄

ある朝、友人のギルバート・グナーとその夫人のインゲビヨルグと、そして私は早起きをし、早々に朝食を済ませ、冬装束をしてベルゲンの列車の駅へ向かった。そして北へ向かう列車の客となった。列車の中は広く、客数もまばらである。走り始めた列車の右側の車窓にはベルゲン港からの入り江の延長が細長い湖水のように延々と続く。そして、次第に山岳地帯へと列車は向かっていった。フィヨルドというのが世界のあちこちに存在するが、このベルゲン市やその周辺に存在するフィヨルドは世界的に有名で、一見、細長い湖水のように見えるけれども、実際は海の入り江の延長で、塩水である。特に山岳地帯の切り立った断崖と断崖の間のフィヨルドは、波もなく、流れもなく、エメラルド色の水面は実に美しい。平地でも山奥へ行っても、フィヨルドにはかもめが群れ飛んでいる。海の魚がいるからであろう。この地のフィヨルドは水深の深いところでは1300mもあるそうである。

やがて、われわれの列車は山岳地帯の峠の駅で停車し、ここで列車を乗り換えることになった。列車から降り立ったプラットホームは屋根もなく寒い。実に寒い。ここは未だ冬である。山々には残雪があり、高い山には悠久の氷河が存在する。ここで乗り換えた別の列車は、客をすべて乗せると、発車し峠を下り始めた。（次のページへ続く）

山岳地帯の山々の間を縫うように下っていく。走る列車の車窓から眺められる山肌には、次から次へと長く白い滝が、山頂から流れ落ちるのが遠望される。その落下の長さは何百米もあることであろう。私は外国

から日本を訪れる客を案内



列車乗り換えの峠の駅（6月）

する時、滝を見つけると、誇らしげに説明する。これは有名な‘華厳の滝です’とか言つて。但し、ノルウェーからの客には、滝があつても、そしらぬ顔をして、通り過ぎたほうが無難。さもないと恥をかくことになりそうである。暫くして我々の列車は、山中で突然停車した。駅もなく、何の建物も見当たらない。そこには巨大な瀑布が水しぶきをあげて流れ落ちているだけである。10分間の停車というアナウンスがあり、乗客が降り立つための木製のデッキが設けられていた。すると、彼方の滝下の岩かけに赤いレースのドレスを纏った女性が突然現れ踊り始めた。何処からともなく妙なる音楽が流れてくる。とても簡単に辿り着けそうもない彼方の岩場での美女の舞である。観光客のためのアトラクションであると思うが、神秘的であった。再び我々は列車の客となり、更に山を下る。やがて眼界が開け、終着駅に到着した。ここは瑠璃色の水を満々と湛えた静かなフィヨルドの船着場であった。ちょっとした平地があり、木々の新緑が目にしめる。フィヨルドの遊覧船の待ち時間が1時間ばかりあるというので私たちはこのレストランで昼食をとった。やがて私たちが乗船する遊覧船が到着した。予定していた船よりも小型のものであったので、私たちは少々がっかりしたけれども、ともかく乗船した。ここから本格的なフィヨルドの旅が始まる。ベルゲン市の方向に向かって下るのである。巾200m位のフィヨルド。両岸は切り立った岩山、地表に僅かに堆積した土にしがみつく様に木々が育っている。山々には白雪があり、氷河がある。我々の遊覧船のまわりをカモメが群れ飛んでいる。波静かな山中の入江であり実に神秘的であった。途中、処々には、岸辺に緑の平地があって、船着場になっている。時に山中や岸辺に2軒か3軒の住宅らしき建物が散見されるが、そこに暮らしている人々は一体どうして暮らしているのかと訝しくなる。ここでもフィヨルドの両側の山々には、無数の滝があり、何百米かを垂直に流れ落ちている。時には巾の広い大きな滝があり、フィヨルドに流れ落ちる前に、緩やかな麓の平地で川となり激流となつてフィヨルドにそそいでいるものもある。

(来月号に続く)

1. 7月の囲碁愛好会

◎日 時：7月12日（月） 9：30～ ◎会 場：赤城俱楽部

2. 7月の麻雀会

◎日 時：7月23日（金） 10：30～17：00 ◎会 場：赤城俱楽部

◎申 込：7月20日（火）迄、下山 國夫（0277-78-3204） ◎会 費：2,000円

3. 7月のグラウンドゴルフ月例会

◎日 時：7月19日（月） 9：30～ ◎会 場：利根グラウンドゴルフ場

4. 8月のパソコンサークル

◎日 時：8月2日（月） 14：00～16：00

◎会 場：労組事務所（ご希望の方はご自由にご参加ください）

5. 8月のカラオケ月例会

◎日 時：8月2日（月） 17：30～20：30

◎会 場：カラオケ本舗「まねきねこ」尾島町安養寺27-3 TEL：0276-52-3450

◎申 込：愛好会役員（長嶺 元さん：TEL 0276-38-0685） 7月28日（水）まで

6. 次回の編集委員会・幹事会（会場：組合会議室）

◎編集委員会 7月20日（火） 11：30～

◎幹 事 会 8月 2日（月） 16：00～

集後記

◎五月に猛烈に暑い日があったり、梅雨の最中に台風が日本に上陸するなど気候は異常のようですが、家族ともども元気で楽しい相変わらずの日々を過ごしたいものです。

◎通常国会が閉会し、参議院議員選挙が公示されました。年金・介護・健康保険など生活に密着した課題だけでなく、イランへの自衛隊派遣や北朝鮮に対する対応など多くの政治的課題を抱えた選挙といわれています。投票日には忘れずに一票を投じましょう。

◎すでにご存知の通り群馬菱の実会では、前三菱電機労組中央執行委員長の「加藤としゆき」さんを支援しています。

◎今回「加藤としゆき」さんは比例区（全国区）から立候補しました、我々の代表として国会の場で活躍できるよう、ご支援をお願いします。

◎「群馬菱の実だより」の来月号で「加藤としゆき」さん当選のお知らせができるのを楽しみにしています。（長嶺 記）